

「手関節背側ガングリオンによる橈骨神経深枝絞扼性神経障害の治療成績」に関する研究

1. 研究対象

2005年4月～2023年12月の間に笠岡第一病院 整形外科において手関節背側ガングリオンによる橈骨神経深枝絞扼性神経障害に対する手術を受けられた方。

2. 研究目的・方法

この研究の目的は、手関節背側ガングリオンによる橈骨神経深枝絞扼性神経障害の治療成績を明らかにすることです。手関節背側ガングリオンによる橈骨神経深枝絞扼性神経障害に対する手術を受けられた患者さんについて電子カルテ上で情報を収集しVASスコアなどに基づいて成績調査をしました。

3. 研究に用いる情報の種類

電子カルテ情報（年齢、性別、利き手、握力、VASスコア）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、ほかの研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や関連資料を閲覧することができますので御申しつけください。

また情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承頂けない場合は研究対象としないので、下記の連絡先までお問い合わせください。その場合でも患者さんに治療上不利が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者：

笠岡第一病院 整形外科 橋詰博行

笠岡市横島 1945 0865-67-0211 info@kasaoka-d-hp.or.jp

5. 利益相反

本研究において結果に影響を及ぼしかねない資金の受け入れや使用はありません。